

きいて・めもして・こたえよう

しんぶん きしゃ ひと はなし  
新聞記者の 人の話

なまえ  
名前

きこくめあて はやし さんの しゅざい  
聞くめあて 林さんの「取材のくふう」と、「メモのとりかた」を、わけてメモ  
しましょう。

ことば  
おとさない言葉：くふう・メモのとりかた

ほうしゅう  
放送が終わったたら、ひらいて問題にこたえましょう。

（１）林さんが、しゅざい  
取材でいちばんたいせつ  
大切にしていることは何ですか。

（２）林さんは、メモをとるとき、なん  
何を書きとめると言っていましたか。

（３）林さんが、とくにきをつけて書くものは何ですか。○をつけましょう。

ア え  
絵や図

イ すうじ  
数字や名前

ウ じいん  
自分の考え

（４）新聞記者の仕事について、きいてみたいことを、ひとつ「しつものぶん」で書きましょう。

### すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「メモ」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

### 放送文

今日は、新聞記者の、林さんに来ていただきました。新聞記者は、世の中のできごとを取材して、記事を書き、みんなに知らせる仕事です。林さんに、取材のくふうと、メモの取り方を聞きました。

林さんが、取材でいちばん大切にしているのは、「よく聞くこと」だそうです。相手の話を、さいごまで、しっかり聞きます。そして、分からないことは、そのままにせず、その場でいねいに聞き返すそうです。

つぎに、メモの取り方です。林さんは、話の全部を書こうとはしません。大事な言葉だけを、みじかく書きとめます。数字や名前は、まちがえないように、とくに気をつけて書くそうです。

林さんは、「メモは、あとで自分が読み返して分かることが大切。だから、じの上手・下手より、はやく、正しく書くことが大事です」と話してくれました。

### メモのれい

新聞記者・林さんの話（取材とメモ）

取材のくふう：よく聞く／さいごまで聞く／分からないことはその場で聞き返す

メモの取り方：全部書かない→大事な言葉だけみじかく／数字・名前はまちがえない

林さんの言葉：あとで読み返して分かることが大切／はやく正しく書く

### こたえと かいせつ

#### （1）よく聞くこと

「取材でいちばん大切にしているのは、『よく聞くこと』だそうです」の部分です。

#### （2）大事な言葉だけ（みじかく）

「話の全部を書こうとはしません。大事な言葉だけを、みじかく書きとめます」と言っていました。

#### （3）イ（数字や名前）

「数字や名前は、まちがえないように、とくに気をつけて書く」と言っていました。

（4）（例）一日に、何人に取材しますか。／記事を書くのに、どれくらいかかりますか。

新聞記者の仕事に関係する「たずねる文（～ですか。）」になっていれば正解です。